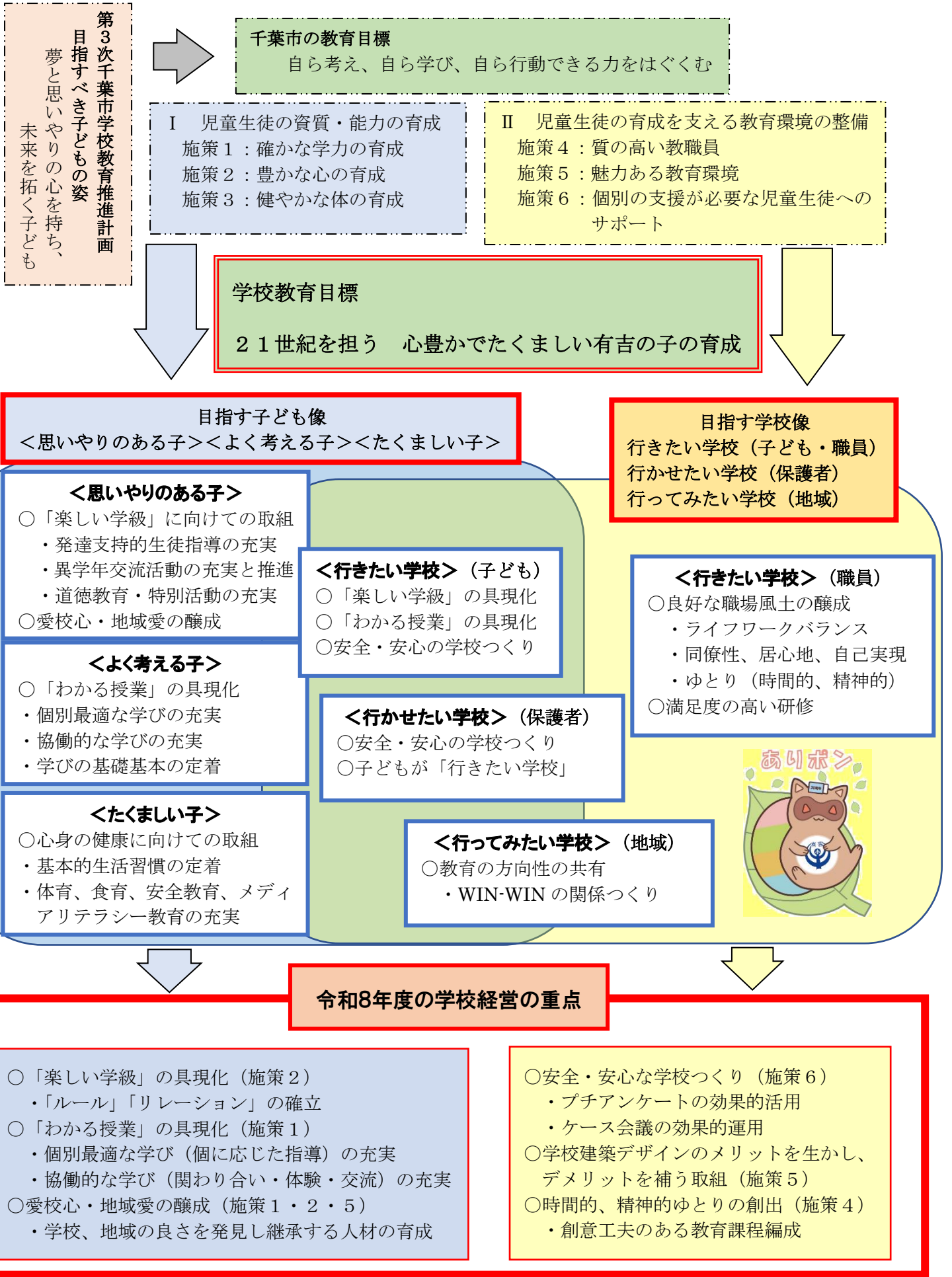


R8年度 有吉小学校教育目標グランドデザイン



令和8年度 の学校経営について

学校教育目標 21世紀を担う 心豊かでたくましい有吉の子の育成

そのために、

●安全・安心・楽しい学級・学校づくり【心理的安全性の高い学級・学校づくり】

ルールの確立、できない・知らないことを馬鹿にしない、恥だと思わず、安心して過ごせる学級・学校づくり 朝の児童の登校状態を把握し、欠席連絡がない児童の家庭への迅速な連絡をお願いします。

京都での事件、保護者が自動車で学校まで送った、児童は登校していない、対応が遅れて児童が行方不明。

●わかる授業の具現化

子供たちが、学校で過ごす多くの時間は授業です。教師が教えたこと、伝えたいことはもって授業の臨むことはもちろんですが、子どもの実態に応じて変化させる柔軟性をもって わかる授業の実践をお願いします。

紙面にはありませんが、「靴箱にくつがききちんと収められている」「雑巾を使つての掃除というのは、ある意味、日本人のアイデンティティといえます。全校児童に、雑巾の縦紋りができるように(握力の強化にもつながる)」「ありがとう」があふれる学校に。

Y・・・やってみよう

M・・・まねしてみよう（「まなぶは、まねぶから」、優れた教育実践から、先輩教師の学級経営から、自分に足りない、あんなふうにできるようにになりたいという憧れで終わらずに、少しでも近づけるよう、まずは真似してみましよう。その後、多くの実践の中から「守破離」と自分のオリジナルを身に付けていってほしい

C・・・クリーナ環境（掃除が行き届いている）

A・・・ありがとう